

女性に対する暴力をなくそう！パープルリボンメッセージが寄せられました

11月25日は「女性に対する暴力撤廃の国際デー」です。
11月12～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間とされ、全国で運動のシンボルであるパープルリボンや紫色を用いた啓発活動が行われています。

にんじんサロンでは、この期間に合わせ、パープルリボンにメッセージを書いていただく啓発活動を実施し、多くの市民の方から、「暴力で悩んでいる女性に向けて」「女性に対する暴力の根絶を目指す」ひとことメッセージが寄せられています。

いただいたメッセージは、年内はにんじんサロンに掲示し、来年2月6日にテクスピア大阪で開催する『フォーラム in いずみおおつ 2022』の会場内で展示する予定です。



11/18～29 市役所ロビーで
昨年寄せられたメッセージを展示しました

【皆さまから寄せられたメッセージ】

《傷ついた心はなかなか消えない。心も体も傷付けたくない!!》 《怒る前 一息唾を呑みこんで》
《ひとりで悩まないで 相談できる場所がある》 《暴力より「えがお」で話しましょう》
《暴力・暴言、絶対ダメ 皆でなくそう!!》 《ちょっと考えて 言葉も暴力になるよ》
《誰もが安心してらせることが 日常となりますように。》 など

ひとりで悩んでいませんか？ 私さえ我慢すればと置いていませんか？
あなたの悩みをいっしょに考えます。早めに相談しましょう。

DV相談ナビ ☎ #8008

DV相談+（プラス） 電話：0120-279-889（24時間対応）

メール：<https://form.soudanplus.jp/mail>

チャット：<https://form.soudanplus.jp/ja>（12:00～22:00）

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター ☎ #8891

警察庁性犯罪被害相談電話 ☎ #8103

市の女性相談 人権くらしの相談課 ☎ 0725-33-9208（8:45～17:15 土日祝除く）

☆女性カウンセラーによる相談（市役所市民相談室・予約制）

12月14日、1月11日、2月8日、3月1日・15日（いずれも火曜日）

午後1時～4時、おひとり50分程度



令和3年度 内閣府ポスター



～ 東京オリンピック・パラリンピックを振り返って ～

1年延期、無観客・・・異例尽くめのオリンピック・パラリンピックが終了しました。57年ぶりの自国開催で大いに盛り上がり、とはいかなかったものの「より速く、より高く、より強く」を目指し懸命に競技に取り組む選手たちの姿に、歓喜し感動し涙した方も多かった夏であったと思います。

今回のオリンピック・パラリンピックのテーマは、「多様性と調和」でした。

レインボーカラーの衣装で君が代を歌った MISIA さん、各国の旗手は男女2人、選手や審判の宣誓も男女でおこなわれました。開会・閉会式では、多様性を意識したパフォーマンスが随所に取り入れられていました。

LGBTであることを自ら公表した選手が多く現れたことも話題になりました。

男性として生まれたトランスジェンダーの重量挙げ選手が女子の種目で出場しました。オリンピック史上初めてのことです。不公平だ、との批判もありましたが、本人は「私はずっと“私自身”でいたかっただけ。今回その機会がもらえてうれしい」とコメントしています。

また、男子飛び込みの選手が観客席で編み物をしていた姿が注目を浴びました。ゲイであることを公表していた彼は「自分は社会が望む人間にはなれないと思っていた。でも今は『僕はゲイで、金メダリストだ』と言えることが誇らしい」と語っています。

男女共同参画という点においても注目された大会でした。女性蔑視発言により、オリンピック組織委員会の森喜朗会長が辞任し、橋本聖子五輪担当相がオリンピック組織委員会会長に就任しました。

橋本会長は、日本女性会議の特別講演で、「私が会長になった経緯もあり、多くの女性理事が起用され、組織委員会における女性の割合は4割を超えた」「全出場選手のうち女性選手の割合は49%」「男女混合種目が18種目に増えた」ことなどを挙げ、「女性の活躍が際立った」大会であったと話しました。

女性といえば、日本で開催された大会で、担当大臣・組織委員会会長がともに女性、閉会式で五輪旗を手渡した東京都知事・旗を引継いだ次回開催地のパリ市長も、ともに女性であったことは、強く印象に残りました。

オリンピック日本選手団に注目して見ると、前回の東京大会(1964年)では17.4%だった女子選手の割合が、回を重ねるごとに増加し、今回は47.5%でした。(過去最高は2004年アテネ大会の54.8%)

また、この大会で日本が58種目で獲得したメダルのうち、女子種目のメダル総数は30個で、男子と比較しても史上最多であり、夏季オリンピックで初めて女子種目のメダル総数・金メダル数の両方が男子種目を上回る結果となりました。競技の面からも、女性の活躍が際立ったといえるでしょう。

いずみおおつ男女共同参画交流サロン（にんじんサロン）

〒595-0025 泉大津市旭町22番45号

テクスピア大阪5階

TEL 0725-21-6555

E-mail ninjin@future.ocn.ne.jp

《利用のご案内》

開館時間：火曜日～土曜日 午前9時30分～午後9時

休館日：日曜日・月曜日・祝日・年末年始

発行日 令和3年12月1日

編集および発行 にんじんサロン



令和3年度 泉大津市男女共同参画キャッチフレーズ優秀作品

「語り合う 同じ目線の 貴方と私」



講座「男女共同参画ってなに？」を開催しました

10月19日(火)開催 / 講師:寺田美哉子さん(NPO 法人きんきうぶ代表理事)

講座では、紀元前から現代に至るまでの、ヨーロッパでの男性・女性の社会的な立場や役割の歴史と、近代日本の家父長制から見える男性・女性のあり方について学びました。「労働し自由な個人として生きる男性」と「子どもを産み育て男性に従う女性」といった役割が、時代とともに変化し、現在の日本でも、共働きが増加し、女性の政治や社会への進出が進んでいます。お話は、「男として・女としてではなく、自分として生きられる社会を目指し、どう行動するかを考えることが大切」と締めくくられました。



(参加者の声)

- ・西洋イギリスの歴史については興味深かったです。
- ・西洋(キリスト)と日本(性別分業)の男女共同参画の柱というか、昔の現状、とても良くわかりました。
- ・若い方の参加もほしかったと思う。
- ・紹介して下さった映画を見てみたいです。
- ・イギリスの歴史などを知り、勉強になりました。ありがとうございました。



「日本女性会議 2021 in 甲府」にオンライン参加しました

10月22日(金)・23日(土) 於:にんじんサロン

日本女性会議は、男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決策を探ると共に、参加者相互の交流の促進やネットワーク化を図ることを目的として、一年に一度開催されています。

今年は「未来へつなぐ まちづくりは人づくり ~甲斐の国から ともに~」をテーマに、山梨県甲府市でおこなわれました。当初は甲府市の会場で開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、オンライン開催に切り替えられました。

にんじんサロンでは、会議スペースを開放し、参加申込をされた方々がともにオンライン視聴しました。

1日目は、日本航空高等学校太鼓隊のアトラクション・開会式・内閣男女共同参画局長の林 伴子氏による基調報告「すべての女性が輝く令和の社会へ」・社会学者で東京大学名誉教授の上野千鶴子氏と日本女性会議実行委員長経験者によるシンポジウム「日本女性会議 38年目の総括と未来」を視聴。

2日目は、10の分科会のうち「生まれてから死ぬまで地域でくらすために」をテーマにした第9分科会を視聴しました。

2日目は、この他に、チアアップやまなし☆シャイン☆&山梨学院大学によるダンスパフォーマンス・東京オリンピック・パラリンピック組織委員会会長の橋本聖子氏による特別講演「オリンピック・パラリンピックの意義とは ~そのレガシーの発展と継承~」・分科会報告・閉会式がおこなわれました。



LINE にんじんサロンは公式 LINE アカウントで情報発信しています!



にんじんサロンの講座やイベント、男女共同参画に関する情報を発信中。右のQRコードから「友だち登録」をしてご利用ください。または、LINE アプリの友だち追加から @185nbhbk を検索する方法でも友だち追加できます。



フォーラム in いずみおおつ 2022

令和4年2月6日(日) 午後1時より
於: テクスピア大阪 1階小ホール

—すてきに生きる人と人—

【講演】「コロナと女性と人権」

講師: にしゃんた さん (羽衣国際大学教授・タレント)



1969年、親日国スリランカ、世界遺産キャンディ市生まれ。高校生の時に、父が家を担保にして持ててくれた7万円と片道切符を手に留学のために来日、第二の人生がスタート。留学生としての第一号となる新聞奨学生をしながら文武両道の大学生生活を送る。現在は、大学で教鞭をとる傍ら、情報・報道番組のコメンテーターからバラエティ番組まで幅広くテレビ・ラジオなどで活躍。



【オープニング&パネル展示】 にんじんサロン登録グループのステージ発表と作品展示
パープルリボンメッセージ展示など



=== 12月の講座 ===



女性のための再就職応援講座(全2回)

次の一歩を踏み出すあなたを応援するお役立ち講座です。この機会に自分に合った仕事探しをはじめてみませんか?

① 12/16(木) 午前10:00~11:30

「ワークライフバランス
~仕事と家庭の両立を考える~」

講師: 相神ゆりさん
(キャリアコンサルタント、神戸ひとり親家庭等就業相談員
大学非常勤講師(キャリア教育))

② 12/23(木) 午前10:00~11:30

「自己分析とキャリアデザイン
~自分自身を見つめ直し、強みを見つける~」

講師: 中村咲耶さん (キャリアコンサルタント)

①②共通

定員: 各回先着20名
場所: テクスピア大阪 3階 301 会議室
一時保育: 6か月~未就学児・各回先着5名まで

子どもと仲良くなりたいパパのための講座

主夫であり、保育士の資格を持つ講師から、もつと子どもと仲良くなれる方法をお伝えします。

12/19(日) 午前10:00~11:30

「父子でワイルド遊び ~子どもにモテる3つの魔法~」

講師: 和田のりあきさん (マジックパパ代表)

対象: 市内在住の未就学児とその父親
定員: 15組
場所: テクスピア大阪 3階 301 会議室



折り紙で脳を活性化「ゆる活講座」

集中して折り紙を折ることで、脳の活性化を促しストレス解消になると言われています。講座では8つのパーツを組み合わせてリースを作ります。

12/7(火) 午後1:30~3:30

場所: にんじんサロン(テキスピア大阪 5階)
定員: 先着6名
持ち物: 折り紙8枚・のり・ピンセット



作って遊べる「パクパクサンタを作ろう」

お子さんといっしょに、牛乳パックで作って遊べるパクパクサンタを作しましょう。

12/18(土) 午前10:00~11:30

場所: にんじんサロン(テキスピア大阪 5階)
定員: 先着5組
持ち物: はさみ・水のり

<申込・問合せ>
にんじんサロン ☎21-6555

<申込・問合せ>
人権くらしの相談課 ☎33-1131